

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 3 年 4 月 1 日

事務事業名		新年の集い事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	060102000885	
						単独/補助	単独	所属課	010101	
政策体系	総合計画の施策名	0601 市民協働のまちづくり						課長名	秘書広報課	
	政策名	06 みんなで築く自治のまちづくり						グループ	秘書広報G	
	施策名	01 市民協働のまちづくり						担当者名		
	手段名	02 ②協働のまちづくりの推進								
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	02	01	04	02	00	秘書関係事業			
法令根拠							単年度繰返し (平成17年度~)			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像) 日頃より、市政発展のためにご尽力いただいている団体役員や個人の方を招待し、市長および地元選出の国・県議員などの来賓の方々から新年のごあいさつをいただいた後、市長および来賓の方々との懇談する機会を設け、桜川市の今後の発展に向けた情報交換や連携を深めていただきます。
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ■市役所全課に關係する団体・個人の役職名簿の提出依頼 ■役職名簿を基に被招待者を決定し通知を発送 ■当日の出欠者の把握 ■会場準備 ■開催 ■終了後、後片付け ■来賓に礼状を発送 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、開催を中止とした。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
対象者を把握し、招待状を発送する。 飲み物・オードブル等の発注。 会場の準備。当日の運営。終了後、後片付け。 礼状の発送。	実施回数	回	1.00	0.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
市政発展のためにご尽力いただいている団体役員や個人	招待者数	人	1,473.00	0.00	1,450.00	1,450.00	1,450.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
桜川市の発展に向けた情報交換や連携を深めることで、市政運営の円滑化と市政のさらなる発展が期待できます。	参加者数	人	281.00	0.00	300.00	300.00	300.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	01年度	02年度	03年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	使用料・手数料	千円	0	0	0	0
	その他	千円	562	0	540	0
	一般財源	千円	328	0	396	0
	事業費計(A)	千円	890	0	936	0
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	02年度事業費 実績 (千円)			03年度事業費 予算 (千円)		
				07 報償費	320	
			10 需用費	616		
			合計	0		
					合計	936

事務事業名	新年の集い事業	事務事業No.	60102000885	所属課	秘書広報課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 合併以前から2町1村で開催。合併後も、市政発展のためにご尽力いただいている団体役員や個人の方を招待し、質詞交換の場を設けることで、更なる桜川市の発展のための情報交換や連携を深めることを目的に発足しました。平成27年より、出席率向上のため鏡開きを行い、アルコール類を提供することになりました。また、平成28年からは市内飲食店に出演してもらい暖かい飲食物の提供を行っています。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 招待状の発送前に日時の間合せや招待要請などがあり、本事業も定着してきたと思われま。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 年頭にあたり、市の考え方や政策を示す場であるとともに、参加者のご意見・ご要望を聴くことにより、市民協働のまちづくりに結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の代表者の方に、市の施政方針を示す場であるとともに、国・県議員の来賓の方々から国や県の施策も直接聴ける場もあり、会費を徴収することにより、税金の投入はほとんどないため妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 更なる市政発展のための意見交換の場として本事業の出席率の向上を図るために、定期的に会費や招待者数など内容の検討を図る必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の代表の方に、市の施政方針や国・県議員の来賓の方々から国や県の施策を直接聴ける設定が他にないため、廃止した場合の影響は大きいと思われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業の事前準備は、2人の職員(兼任)で担当しており、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市政発展のためにご尽力いただいている団体役員や個人など、市民の代表の方を対象にしているため公平公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	市政発展のためにご尽力いただいている団体役員や個人など市民の代表の方を対象にしているため、公平・公正の面から出席率の向上を図る必要があります。今年度については、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から開催を中止しました。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 課題：出席率の低迷 解決策：招待者の範囲の検討。過去の一定期間招待状を発送しても出席しない団体等については招待するかどうかの検討を実施する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○				X	X	X
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○																		
		X	X	X																	
		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> ⑦																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>